

礫川だより

令和 4 年 度 3 月号 文京区立礫川小学校 校 長 中 西 賢

河津桜に思う

校長中西賢

立春を過ぎておよそ一ヶ月が経とうとしています。日差しの暖かな日も少しずつ増えてきました。

先日、ひと足早い春を探しに、神奈川県三浦海岸の「河津桜まつり」を訪れました。河津桜は1月中旬頃から咲き始める早咲きの桜で、ソメイヨシノに比べて花のピンク色が濃いのが特徴です。場所によってはまだ2~3分咲きといったところでしたが、日当たりの良いところでは、すでにきれいなピンク色の花をたくさん見ることができました。青空・黄色い菜の花・ピンクの河津桜という絶妙なコントラストは、大変美しく、日本の春の風景を堪能することができました。

ところで、一般に桜の開花は、気温の差に影響されると言われます。桜の花芽は前年の夏に形成されます。そして秋から初冬にかけていったん生長を止め、休眠状態で年を越します。やがて落葉し十分に低温刺激を受けた花芽は真冬の寒さで目覚め、気温の上昇を感知して開花するというメカニズムです。ですから、暖冬の年は低温刺激を十分に受けられず、開花は逆に遅くなることが多く、また、反対に「花芽形成→休眠→低温刺激→気温上昇」という条件がそろってしまうと、季節外れの開花をしてしまうそうです。私たち人間も、逆境のときや思い通りにいかないときには、やがて花を咲かせるための無くてはならない時期と考え、努力を重ねられるたくましさを身に付けて生きていきたいものです。

さて、令和4年度も残り一ヶ月となりました。保護者の皆様には、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力いただき、心より感謝申し上げます。今後は、マスクの着脱をはじめとして徐々に通常の活動の範囲を広げていく予定ですが、感染の危険性がまだ完全に収まったわけではありません。児童の健康と安全を守る対策を講じながら、学習活動や学校行事などを進めてまいります。引き続き理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【今月の論語】

・ ば ただそ やまい こ うか 父母は唯其の疾 を之れ憂う。

お父様・お母様は何よりも唯ひたすら子供の病気やけがのことばかり心配するものです。 だから親孝行とは、健康を第一にこころがけて元気で過ごすことなのです。

3月の生活目標 【すみずみまできれいにしよう】

まだまだ寒い日が続いていますが、日向では春を思わせる日もあります。

3月は、各学年がまとめの時期となります。 $1\sim5$ 年生は気持ちよく来年度を迎えるためにも、卒業する 6年生は在校生のためにも、 1年間過ごした教室や廊下などを感謝の気持ちを込めて清掃し、次の学年に引き継いでいきます。

ご家庭でも、新学期に向けて道具箱の中身を整理し、足りない道具を補充したり、消えている名前を書き直 したりして準備を進めてください。「立つ鳥あとを濁さず」。身の回りをすっきりと整理・整頓し、学年の締 めくくりとしてふさわしい月にしていきたいと思います。

~3月の行事予定~

1 日	水	安全指導 ※4時間授業	17日	金	
2 日	木	6年生を送る会	18日	土	
3 目	金	卒業演奏(6年) 委員会活動 卒業を祝う会(特支)	19日	田	150周年開校記念日
4 日	土		20日	月	全校朝会
5 日	Ш		21 日	火	春分の日
6 日	月	※B時程 全校朝会 保護者会(6年・特支)	22 日	水	給食終
7 日	火	※B時程 保護者会(1~5年)	23 日	木	修了式 ※1~4年 10:10下校 卒業式予行 ※5,6年 12:00下校
8日	水	ニコニコタイム クラブ活動	24日	金	卒業式
9 日	术	体育朝会 「10歳の主張」発表(4年)	25日	土	春期休業日始
10日	金	社会科見学(6年) 学びの教室終了	26日	田	
11日	土		27日	月	
12日	田		28日	火	
13日	月	全校朝会 ※5時間授業	29日	水	
14日	火	児童集会	30日	木	
15日	水		31日	金	
16日	木	読み聞かせ ※4時間授業			

- ※スクールカウンセラーは、原則毎週月曜日と火曜日、木曜日に来校します。遠慮なくご相談ください。
- 電話予約 3811-7276 (礫川小職員室) 3811-6771 (教育相談室)
- ※23日(木)は卒業式予行のため4年生までは2時間授業、5・6年生は4時間授業となります。
- ※24日(金)は卒業式のため1~4年生は休みとなります。
- ※3月の避難訓練は、予告なしで行います。
- ~4月当初の行事予定~
- 6日(木)始業式・入学式 7日(金)給食始(2年以上) 17日(月)保護者会(全学年)
- 18日(火)保護者会(特支)

「鼓笛移杖式」

音楽専科 村田 友紀

礫川小学校では、6年生が鼓笛隊として、朝会や行事の際に演奏することが伝統となっています。6年生は、楽器を移杖された日から一生懸命練習に取り組んできました。今年度の主な行事では、「1年生を迎える会」「開校150周年記念式典」などで、とても立派な演奏を披露してくれました。6年生の演奏する姿を見てきた下級生たちは、誰もが6年生になったら自分たちも鼓笛を演奏するのだな、と憧れの気持ちをもっていると感じています。また、移杖式に向けての練習では、6年生が5年生に楽器の奏法などを優しく教えてあげる姿が見られ、とても微笑ましく感じました。

2月25日土曜日に今年度の鼓笛移杖式を行いました。感染予防の観点から、今年度は、 $4 \cdot 5 \cdot 6$ 年生が校庭で演奏をし、 $1 \sim 3$ 年生は教室で teams の鑑賞をする形で行いました。 $4 \cdot 5 \cdot 6$ 年生は、練習の成果を発揮し、思いのこもった演奏を披露してくれました。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から温かく見守り励ましてくださり、深く感謝しております。ありが とうございました。

「子供たちの様子」

5年担任 山本 一輝 赤堀 涼 木内 伸一

3学期は鼓笛移杖式、委員会やクラブ活動、ニコニコ班や校旗の掲揚など、たくさんの役割を6年生から引き継ぐ時期です。中でも礫川小学校の伝統である鼓笛の移杖に向けては、6年生から奏法を丁寧に教わり、励ましを受けながら練習を重ねてきました。初めは揃わなかった全体での演奏も、回数を重ねるたびに合うようになっていき、5年間培われてきた礫川鼓笛の音楽力や子供たちの意欲の高さを感じました。また、送別球技大会では実行委員を中心に企画・運営を行いました。事前準備から当日の進行まで主体的に考えて行動し、白熱した試合が繰り広げられる素晴らしい大会にすることができました。最高学年という立場はときに大変なことも多くあると思います。言葉や行動全てが全校児童の手本となります。そのことに誇りをもって過ごせるよう、担任一同、学校全体でサポートしていきます。そして、礫川小学校の顔としての自覚と責任をもち、自分たちの力を最大限に発揮しながら、堂々と先頭に立っていけるように願っています。